周辺開発計画の支援

スマートICの立地が沿線地域の開発を誘発!!

日本海東北自動車道 新潟東スマートインターチェンジ

～ 平成28年3月の開通から1年が経過 ～

- 新潟東スマートICが立地する東区中野山地区では、土地区画整理事業による開発が進められています。
- 沿線地域の人口・世帯数が増加するなど、新潟東スマートICの整備が地域の開発を誘発しています。

位置図

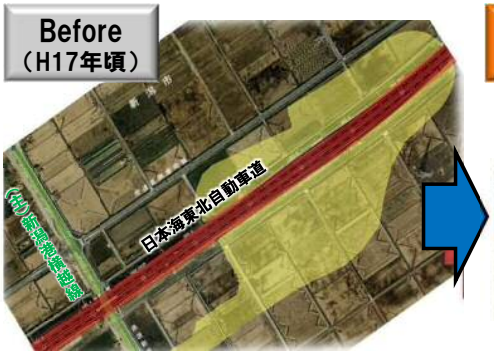
＊国土地理院の電子地形図（タイル）に路線番号等を追記して掲載

東区中野山地区の人口の推移

スマートIC沿線地域の人口及び世帯数が近年増加傾向

＊住民基本台帳より集計（各年3月の数値）

Before（H17年頃）



After（H27年頃）

＊にいがたｅマップ（新潟市HP）

○ 高速や一般道へのアクセスがしやすく，利便性が高いことが大きな魅力のひとつであり，新潟東スマートICの整備も企業立地の判断材料のひとつであると思います。

○ 整備当初から新たな移住者を見込んだ様々な企業から出店の問合わせを頂きました。

土地区画整理事業関連企業の声

＊企業ヒアリング（H28年9月実施）